

寝取らせ

甘々

サポ

1



唐突だが、カルデアは現在、  
深刻な状況下にあった！！

来る日も来る日も  
寝取られモノで  
シコるマスターと……

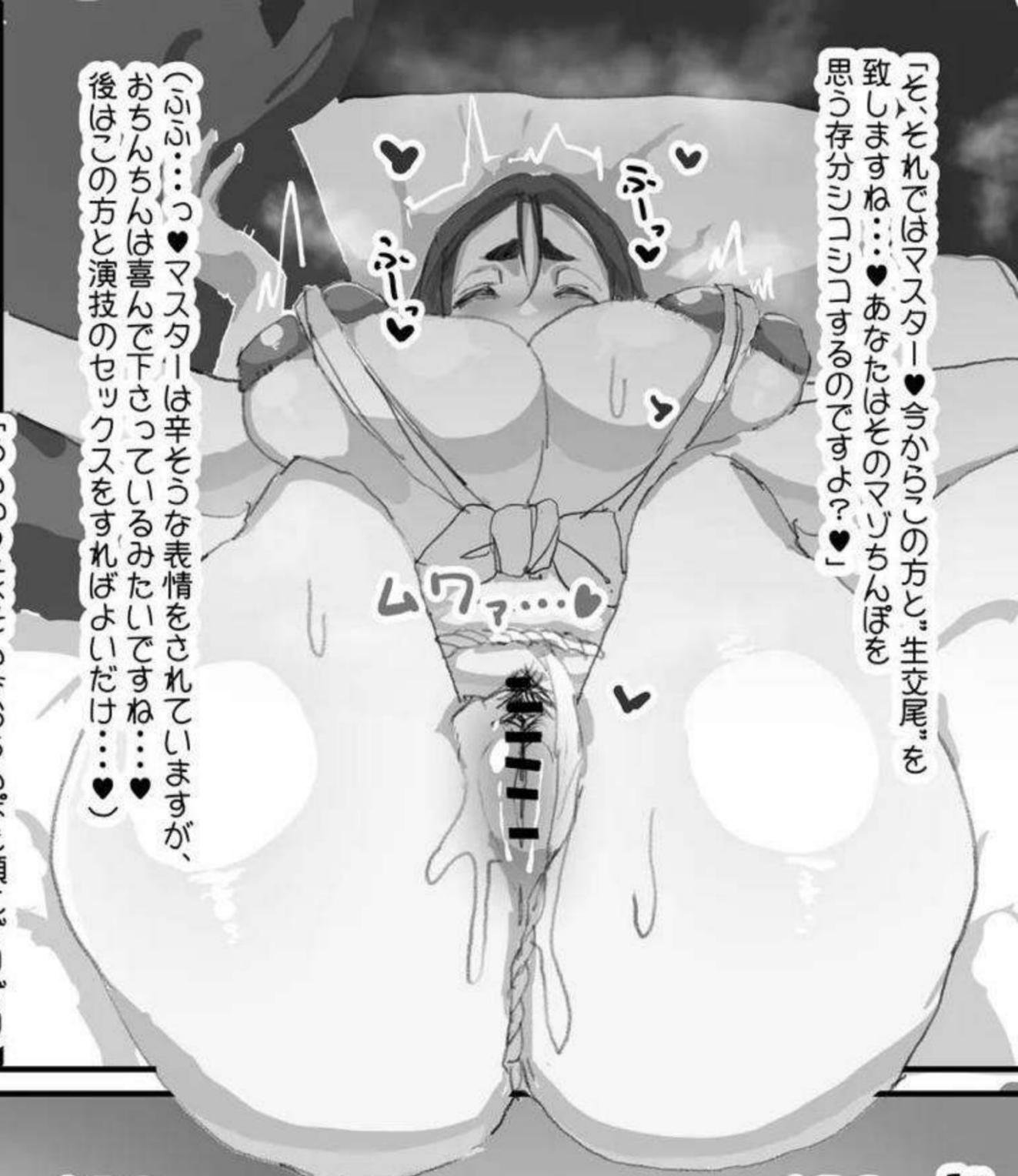
セックス出来なくて  
ムラムラする  
サーヴァント達……！

この世紀の難題……！  
解決策はあるのか……！？

寝取らせです♥（解決）



「そ、それではマスター♡今からこの方と、生交尾を致しますね…♡あなたはそのマジちゃんぽを思う存分シコシコするのですよ♡」



(ふふ…っ♡マスターは辛そうな表情をされていますが、おちんちんは喜んで下さっているみたいですね…♡後はこの方と演技のセックスをすればよいだけ…♡)

「あんっ♡そ、そんなおちんぽを顔にずりずりしないで下さいまし♡  
お待ちせして申し訳ありませんっ♡」



「いっせ頼光の浮気おまんこを堪能して下さいませ♡」

ひぎゅ…おっ!?!♡

(い、膣口に入っただけでもこの快樂…っ!♡  
ま、まずい予感が…っ♡)



ふぐ…お…お…お…っ♡

(あ、頭がばちばちっ…っ♡  
こ、このおちんぽ様と身体の相性が良すぎます…っ♡)



「ぶっ♡ぶっ♡ま、マスター…っ♡  
も、申し訳ございません…っ♡  
こ、これ…ほ、本当に堕ちてしまっかもしれません…っ♡」

「お、恐ろしくこれで子宮を突かれたら…っ♡  
…っ♡この方に…っ♡」

「あっ♡や、やっぱりダメですっ♡と、止めてっ♡  
お、堕ちたくないっ♡堕ちたくないですからっ♡」

「だ、ダメっ♡やめっ♡」



「おっ♡堕ちちゃいますっ♡おっ♡  
イクっ♡新しいご主人様ちゃんぽで  
イクっ♡」

（し、子宮を完全にぶちゅって潰されて…っ♡  
雄ろしさ全開のピストンにガ子恋してしまいます…っ♡  
も、申し訳ありませんマスターっ♡  
私、この方の性処理用の穴になりますっ♡）

「ぶちゅっ♡れるおっ♡  
べるちゅっしながら寝取った頼光の  
おまんこ楽しんでくださいましっ♡」

「おっ♡ほっ♡ふぎゅっ♡  
租ちんマスターじゃ絶対に届かない  
場所突かれていますっ♡いっ♡いっ♡」

「いかがでしょうか？  
貴方の大切なサーヴァントが  
今日出会ったばかりの男性に  
寝取られてしまいましたよ？」

「…これで興奮するとは…  
やはり貴方は救いようのない  
寝取られマゾなのでですね  
…ほらもっ♡とシコシコを続けなさい」







「んがおこっ♡ふぐいおこっ♡  
い、いかがでしようか…♡  
こちら…♡寝取られパイズリ…♡となります…♡」

「んぎゅっ♡つふりっ♡いぐっ♡…♡つふっ♡  
目の前で自分のメスが寝取られているのを見ながら  
味わうパイズリは格別でしよう…♡あっ♡いぐっ♡」



「既に何度も繰り返しゴムハメされているせい…♡  
身体が馴染んで…生ちんぽに  
膣媚びしてしまっていますね…♡  
これは…♡頼光の二の舞に…♡」



「はいぴゅっ♡寝取られパイズリでマゾ射精しなさい♡  
薄っい雑魚租ちんザーメン出して気持ち良くなれ♡  
ぴゅっぴゅっ♡尿道の中の精液まで全部出しなさい♡」



「んがおこっ♡マゾちんぽ射精ぴゅっぴゅされながら本命デカチンで突かれていぐっ♡  
（マスターの情けなくて可愛い射精顔を見ながら  
子宮をぶっといおちんぽでぶっちゅり潰される快樂…♡  
これ…病みつきになりそうですね…♡）

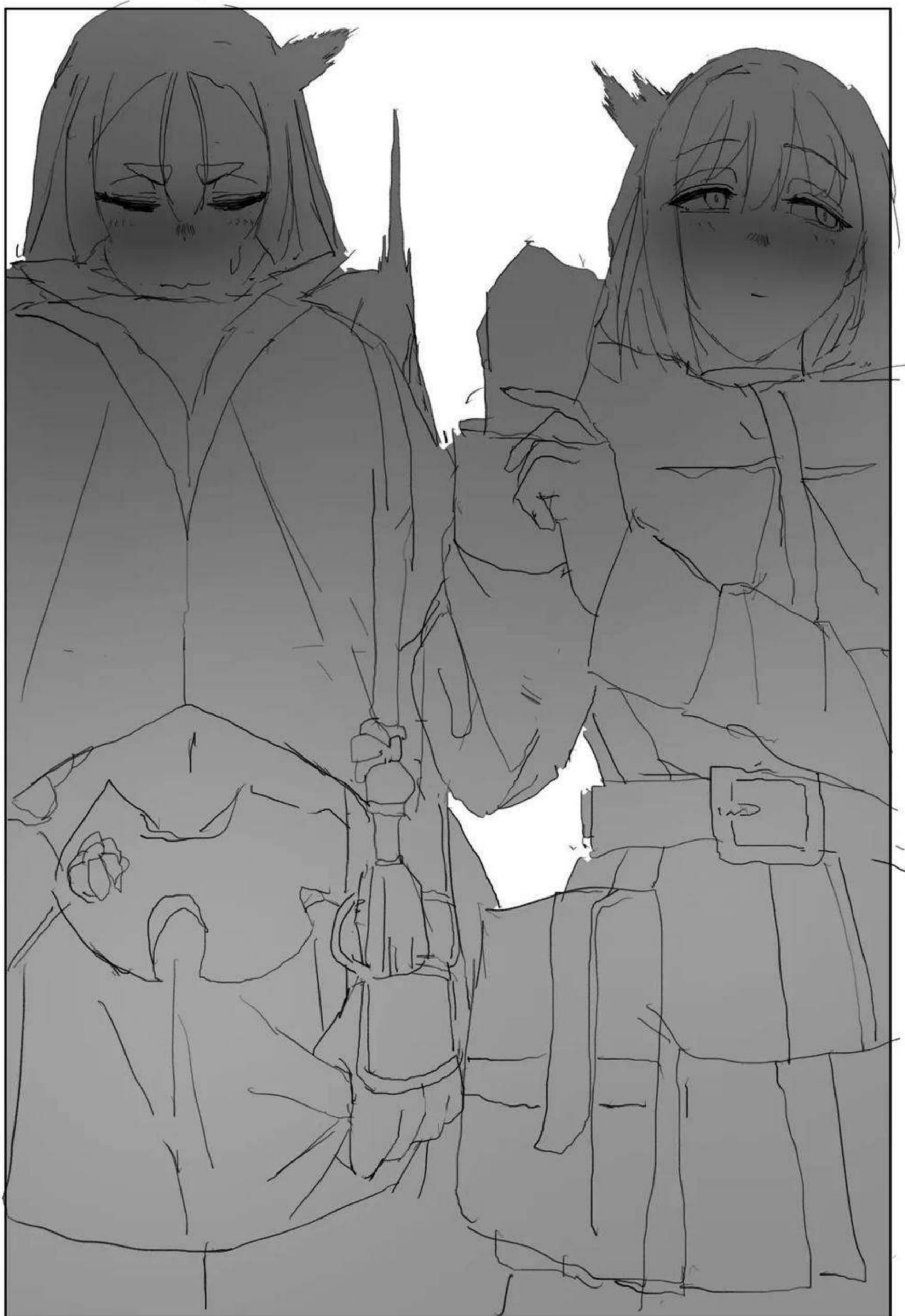
「ほらマスター♡まだぴゅっしてするの止めちゃだめですよ…♡  
ぴゅっ♡…♡ふふ…♡ほら見てください♡あの二人の下品なセックス  
…もしかしたらあ…ナイチンゲール様も  
私と同じく受精墮ちしてしまうかもしれませんよ♡」







着床を感じ取った二人



# 特別寝取らせ企画

「ちんぽ比べとは聞きましたが……♡  
このこれ……比べるまでもない気が……♡」

♡♡♡♡♡

「……BBによる持ち込み企画だったので……  
やはりこれは……なるほど。理解しました」

♡♡♡♡♡

「一応企画書によると、どちらかのちんぽがマスターのもう片方が先日の竿役の方のらしいです  
それで……私達はちんぽ比べの勝者と結婚することになると」

「え……っ!? ♡ 結婚!? ♡」

それって……演技とかではなく……!? ♡  
流石にそれは拒否させて頂きます……っ!? ♡」

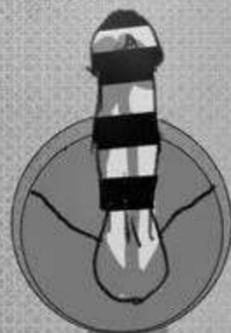
♡♡♡♡♡



A

「私も当初はそう言ってさっさと部屋から出ようとしたのですが……  
これは……どうやらマスターも了承済みのようです。  
更にはこちらの声は向こうのマスターに聞こえている……と……  
つまりこれは……」

♡♡♡♡♡



B

「……っ♡なるほど……っ♡“そう”なのですね……っ♡  
……っ♡ふっ♡……っ♡ええ♡分かりました♡  
……っ♡……っ♡“そう”いひひ♡なれば♡  
……っ♡マスター……貴方は本当に“変態”でございますね♡」

# 第一勝負 「大きさ」

## ちんぽAの場合

「ふう〜…っ♡でっ♡あ…っ♡  
い、一体どっちのおちんぽなのでしょ…っ♡  
…ふぐおっ♡に、臭いくっさあ…っ♡おえっ♡」

ビキッ♡

トロ♡

ビキッ♡



（お、お腹の子の父親ちんぽ…♡た、種付けされた時の事を  
思い出して…い、イ、くっ♡ノーハンドアクメキメちやいますっ♡  
雄臭むんむんのドスケベちんぽ…っ♡えっち過ぎます…っ♡）

「な、長さえっぐ…っ♡ふりっ♡これ…  
子宮がぶちゅって潰れるの確定ですね…♡  
ふっ♡すうっ♡…っ♡くっさあ…っ♡  
だ、旦那にするならこんなちんぽが理想的です…♡」

35cm

ズッ♡

ムッ♡



「ふう〜…っ♡す、既に孕まされているというのに…っ♡  
子宮がじくじくと疼いて止まりません…♡  
や、やはり私のマスターならば、これくらいのちんぽは  
持っていて当然なはず…♡  
ええ、決まっています♡これがマスターのちんぽです♡」

## ちんぽBの場合

「ええっ♡…♡これは…♡」

「…比べるまでもない  
ゴミちんぽですね」

1cm



# 第一勝負 「大きさ」

勝者

ちんぽA

# 第一勝負 「射精量」

## ちんぽAの場合

「……ふっ♡ほっ♡  
……托卵着床済みのデカ乳妊婦による  
ダブルパイズリで贅沢なお射精を  
させて差し上げましょうっ♡」

「これ……とっても下品で……恥ずかしいですね……♡  
でも……すっごく気持ち良さをそっぴにびくびくしちゃってます……♡  
私達の未来の旦那様ちんぽ……♡マスター……のちんぽですから  
念入りにご奉仕させていただきます……♡」



「……つっごお……♡お射精えつく……♡  
ゼリー状のぷるぷるした……っりザーメッが  
ジヨッキから溢れかえっちゃってます……♡」

「お……ぼっ……お……え……え……♡  
こ……濃過ぎて……♡喉に引っかかって  
窒息してしまいます……♡  
ですが……極上の味……♡」

「な、ナイチンゲール様♡  
私の分も残しておいて下さいませっ♡  
……そ、そんな鼻からもすすって……♡  
飲み過ぎです……♡」



## ちんぽBの場合

「……これ……そもそもジヨッキに  
届いてませんね……♡」

「それに……デコピン射精で  
いくとか……情けないです」



# 第一勝負 「射精量」

勝者  
ちんぽA



# 最終勝負 「身体の相性」

## ちんぽAの場合

「ふっっっっ♡ふっっっ♡  
こ、これっ♡挿れなくても分かります……っ  
だ、ダメにされちゃっ♡やっ♡……っ♡  
完全に惚れちゃっ♡やっ♡……っ♡」

「あっ♡で、でもお……っ♡  
私のマスターたるものおちんぽは  
大きいはずですし……♡  
恐らくこれはマスターのなのでえ……♡」

「遠慮なく墮ちちやいまあゝすっ♡♡♡♡♡  
いぎゅいぎゅいおっ♡つおっ♡つ☆!?/?/?/?/?/?/?/?/?/?/?  
ぶ、ぶちゅって潰れた……あっ♡子宮潰れちゃいました……あっ♡  
ぜ、全身が喜んでるのが分かりますっ♡  
き、決めましたっ♡このちんぽの勝ちですっ♡このちんぽと結婚しますっ♡うっ♡」



「おっおっっ♡っふっっっ♡……っ♡しっっかり膣の奥まで届いて……  
更にはカリがしっっかりと膣肉をえぐっっきてきます……っ♡  
これは相性が良いと言わざるを得ませんね……♡あっ♡イイクっ♡」

「……お、思わず求婚してしまいそうなほど……です……っ♡  
……まだちんぽBは試していませんが……っ♡  
こ、これは勝負ありといった感じですね……♡」

## ちんぽB



「……へっ?♡入ってます……?♡  
「小さすぎて気付かれないとは……  
やはりこんな租ちんぽはマスターのではありませんね」

**最終勝負**  
**「相性」**  
**勝者**  
**ちんぽA**

ちんぽ比べ

結果

第一試合「大きさ」

勝者…ちんぽA

第二試合「射精量」

勝者…ちんぽA

最終試合「相性」

勝者…ちんぽA

ちんぽ比べ勝者

「ちんぽA」

よって…

二人の結婚相手は

【竿役】に決定！



「というわけで…♡  
 母達はこの方…竿役さんと結婚することになってしまいました…♡  
 もう…♡マスターがちんぽAの方では無かったのですね…♡  
 ですが…これは決まりですので…♡これからはこの旦那様の「妻」となります♡  
 申し訳ございません♡」

すはは…♡

結婚指輪 ♡

結婚指輪 ♡

誓いの乳首♡マス ♡

ズリ…

ズシン♡

「ですが…マスターが悪いのですよ？♡  
 あんな「雑魚ちんぽ」で射精量も「皆無」でなのですから♡」

「…しかし丁度良かったですね♡お腹の子もこの方ですし、マスターは寝取られマゾですし♡  
 収まるところに収まったと言えれば良いでしょう♡これからは「托卵」ではなく…♡  
 旦那様とラブラブで作った「正式な受精卵」と胸を張って言えますね♡」

ムニ♡

「これではまずは……旦那様へ愛を誓わせて頂きます  
……んちゅっ♡♡♡……れろお♡♡♡……  
私、源頼光はあ……♡竿役様の妻としてえ……♡んちゅっ♡  
病めるときも健やかなるときもお……♡妻として尽くし、  
性処理便器として奉仕し……♡鳴いて媚びることを誓います……♡  
んちゅっ♡」

「私も……♡どこぞの租ちんとは絶対に違う……♡雄として優れた  
竿役様の妻として……♡そしていつでも使える便利なオナホとして……♡  
未来永劫尽くすことを誓います……♡……♡んちゅっ♡れろお♡……♡  
……♡はあ……♡っ♡くっ♡さ……♡♡堪りませんね……♡  
……♡んちゅっ♡」

むちゅ♡♡♡

「んっ♡中にどぶどぶって注がれちゃってます……♡  
……♡ほおらマスター♡人の結婚初夜を覗き見させて貰ってるんですからあ……♡  
お礼を言いながらシコシコするのが礼儀ですよね♡  
……♡……♡もっとシコシコ♡シコシコ♡」

「他の男の妻として、陥没乳首をほじくり出されてえ……♡  
乳首ピアスを通されちゃった大事なサーヴァントを見ながらあ……♡  
ぴゅっ♡ぴゅっ♡ぴゅっ♡ぴゅっ♡ぴゅっ♡ぴゅっ♡ぴゅっ♡

ぽちゃ♡♡

マキーン種付けし♡  
気持ち♡

ほん♡

ぴゅ♡♡

「んっっっっ♥旦那様のラブハメ精液…っっ♥  
しっかりと初夜子宮に注がれちゃってますよ…♥  
…ほらマゾオナニにする手を止めないで下さい…♥  
折角のオカズですよ…?♥」

「はいびゅっびゅっびゅっっ♥  
大事なサーヴァントが、これから毎日オナホ扱いされてしまう  
未来を想像してびゅっびゅっびゅっしまししょうね…♥  
…あっ♥イぐっ♥」

ゴボ…  
びゅっ♥

「ふふっ♥見てください♥マスター♥  
こんなにも愛の証を注いで頂きました♥  
…マスターも楽しんで頂けましたか?♥」

「…そんなくたくたになるまで無駄撃ち射精を頑張っ…♥  
…貴方にしてはよく頑張った方ですね♥  
よくできました♥偉いですよ♥」

びゅっ♥

びゅっ♥

んっっっっ♥  
下品な者♥

んっっっっ♥  
生きたまま♥

「これからはあ……♡  
他人妻」としてマスターにオカズを提供してまいりますね

「以前のようになんげに膝枕などは致しませんので♡  
デート等も全て旦那様と致します♡  
……あ♡その際のラブホでのハメ撮りや、夫婦の営みは  
定期的にお届けいたしますので楽しみにしてくださいね♡」

旦那様ちんぽ♡  
愛してま〜♡

んんん♡

新婚フェラすき♡

「それではこれから夫婦水入らずで初夜ハメセックスをしますので……♡  
部外者は部屋の外に行って頂けると助かります♡  
……恐らくは朝までたっぷり躑けられると思いますので……  
ドア越しでのオナニーが捗ると思いますよ♡」

# その後

「あんな感じで良かったのでしょっか……？  
私達はすごく気持ち良かったですけど……肝心の  
マスターが喜んで下さらないと……」

「問題無いかと思われませんが……  
……む……？部屋から反応が無いようです……  
まさか本当に先程のシヨックを……」

マスター!?



シヨリすぎてマスターは失神していた。  
後日、今度は新婚生活を見せつけられるプレイを  
お願いしようとしたが、  
竿役が精力を絞り取られ  
過ぎて命の危機を感じ  
逃走していた。

ポテギヤル寝取らせ

「いえ〜い♥今日はポテ腹ギヤルとしてえ〜♥見知らぬおじさんに  
援助交際しちゃいますよ〜♥  
元旦那に仕込まれたエロテクをフル活用してえ〜♥  
おじさんから搾り取っちゃいますよ〜♥  
マスターもしっかり寝取られマゾオナニーを堪能してくださいね♥」

「どうですか?♥自分のサーヴァントが…変わり果てた  
バツイチ妊婦ビッチになってしまった感想は?♥  
…まあその租ちんの勃起具合を見れば興奮してるのは  
丸分かりですね♥」

ポテ♥

「まずはポテ腹コキサービスからです♥  
むっちりとした臨月ポテ腹に包まれて  
すっごい気持ちが良いはずですよ♥  
ぴゅっぴゅっ♥」

「はいぴゅっ♥  
マスターには一度もしたことの無い  
お下品なプレイですね♥  
次の機会はまた一年後になりますから…♥  
今のうちに堪能してください♥」

「まだまだプレイは続きますからあ…♥  
へばらないてくださいね♥  
マスターもまだまだお射精したそうです♥」

「ほんと自分の女が孕まされた挙句、他の男に  
ポテ腹奉仕しているのに興奮するとか…  
変態の極みですね♥」

ちんぽ♥

ズン♥

んっ♥

むっ♥

ゆるよ…♥



「…ええっと…カメラの向きはこれで良いのでしょうか…？  
…こうすれば…部屋全体が写って良い感じですかね…？」



「ん…おっおっ♥臨月ポテ腹に中出しザーメンくるっ…っ♥  
…おっおっ♥…っふっふっ♥…っふっふっ♥  
ほ、ほらっ♥マスターもマゾ射精しなさいっ♥  
ポテ腹ズリでイけっ♥」

「じゅぎぎっ♥じゅるるっ♥…ナイチンゲール様の愛液と  
おじさまのザーメンが混ぜたってえぐい味になってますね…っ♥  
…いえ♥お氣になさらず♥お掃除フェラ…結構好きなんですよ  
…っ♥…っ♥…っ♥  
…おじさまって奥さまとかいたりしますかあ…？」

「ほら…♥ぶびぶびって浮気ザーメンひり出して差し上げます♥  
…ん…おっ♥…っ♥…濃すぎて…別のを出してるみたいですね…♥」



「…あっ♥ノーハンド射精決めちゃいましたね♥  
また一つ、オスとしての終わりを迎えられるたようので何よりです  
…っ♥…っ♥…っ♥ほらまだ出せますよね？」

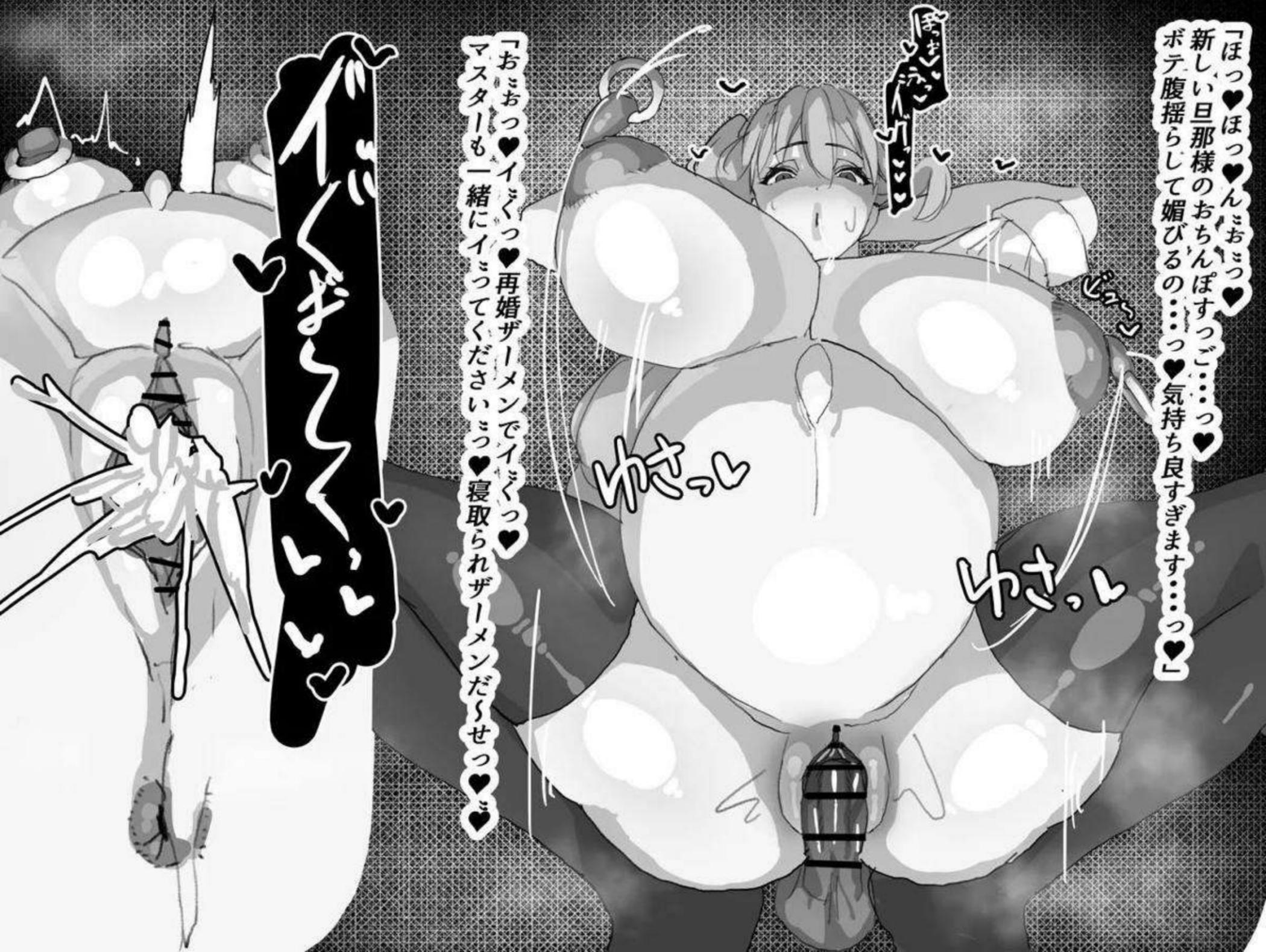
ごめんなさい♥マスター♥  
私の方と再婚するのでえ...♥マスターとはもういちゃいちゃ  
出来ませ〜ん♥...見るだけならタダなのでえ...♥  
せいせい情けなくマジ射精しててください♥  
...んおっ♥中に出てる...うっ♥

「ほらデコピン射精で  
びゅ〜っ...♥  
...相変わらず薄い精液で  
がっかりです...♥」

おっ♥おっ♥

シュ〜ッ

べ〜っ



「ほっ♥ほっ♥んおっ♥  
新しい旦那様のおちんぽすっご...♥  
ポテ腹揺らして媚びるの...♥  
♥気持ち良すぎます...♥」

「おっ♥おっ♥イ〜っ♥再婚ザーメンでイ〜っ♥  
マスターも一緒にイ〜ってください♥寝取られザーメンだ〜せっ♥」

おっ♥おっ♥

ゆたっ

ゆたっ

「ふう♡最後は次回予約済みのボテ腹にぴゅっぴゅしまししょうね♡  
ぴゅっぴゅ♡いつまで経っても自分のモノにならない  
寝取られメス達で抜き抜きぴゅっぴゅ♡」

「…ふっ♡ボテ腹に届いてませんね…♡  
これなら私達と結婚するのもまだまだ先のようにすね…♡  
それまでは…こうして他の男性の妻として貴方のオナネタ  
になって差し上げますから♡」



おまけ

如何でしたかマスター？  
興奮出来ましたか？

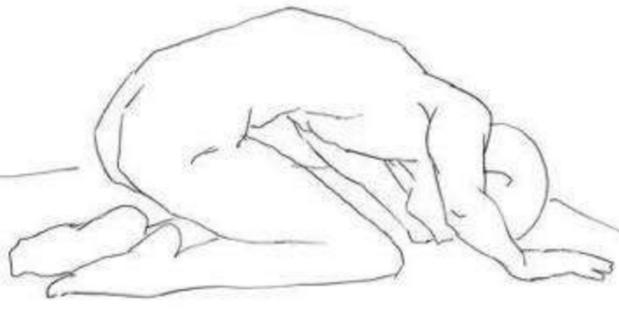


随分と射精していた  
ようですが…

最高でした！！  
あざした！！

…ふっ♡良かったです♡

貴方も早くシャワーを浴びてきなさい  
早急に帰りますよ



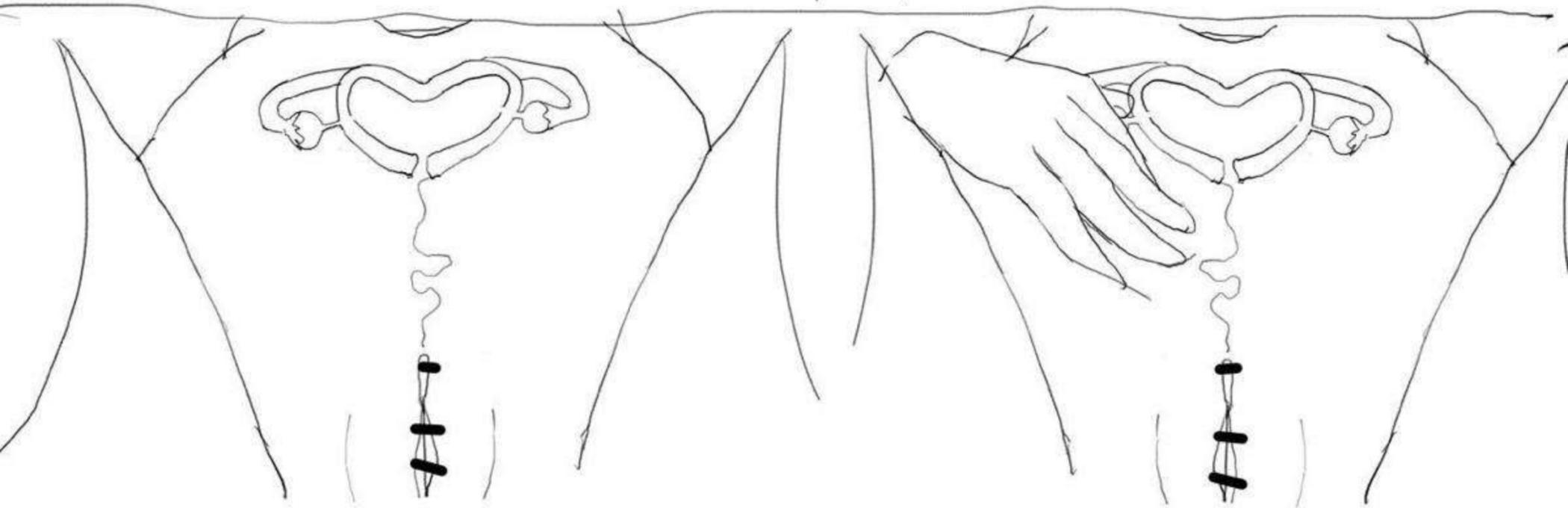
ボツ & おまけ

撥入シテ



木別





「X」  
「FAV」



後日、寝取らせプレイしか頼まないマスターに  
キして強制結婚に踏み切った二人



**寝取らせ甘々オナサポカルデア**

**初版発行日 令和5年12月30日**

**著者：ねこまぶし**

**サークル：ねこまぶし**

**印刷所：ラック出版**

**連絡先：nekomabushi2014@gmail.com**

**Twitter：@nekomabushi\_**

**この本は非公式ファンブックです。原作者様、出版社様とは一切関係ございません**

